



【研究テーマ】 SMART WELLNESS HOUSE PROJECT (住まプロ) 産学共同事業で高齢者の住みよい家を作る

【研究シーズの概要】

高齢者や障がい者が不便なく快適に過ごすための住環境の整備が遅れている現状を打破するために産学共同事業

地域の建築、経営、広報、福祉用具、金融などの他業種と、そしてリハビリテーション学部作業療法学科が高齢者とその家族の為の家造りを考えた



第1回 キックオフミーティング (2015年秋)



第2-4回 モデルケースの家創り検討 (2015年秋)



第5回 登りやすいスロープの検証 (2016年春)

【産学連携のご提案】

そして高齢者や在宅支援、生活に関わる作業療法士の学生も参加し産学共同事業で視点を広げることができます。ぜひご相談ください。



【関連業績】



完成したモデルハウス
前向き住宅グループHPより掲載